

佐賀大学芸術地域デザイン学部学生による 「アートでつなぐ地域と観光」企画を市長へ提案発表

令和 4 年 4 月 27 日に締結した佐賀大学芸術地域デザイン学部と武雄市との連携協定に基づき、武雄市長へ同学部の学生が考案した企画案を中間報告として発表されます。

本発表は、芸術地域デザイン学部・大学院の講義（担当教員：芸術地域デザイン学部 山口夕妃子教授）の一環として実施するものです。ワークショップ、武雄市でのフィールドワーク、事例研究や武雄市での視察等も実施し、今年度企画されました。

本企画は、佐賀県武雄市を舞台に、アートを通して地域の暮らしと観光体験を結びつける新たな観光資源の創出を目指すものです。

地域の伝統文化や自然、暮らしに息づく魅力を再発見し、市民と観光客が共に楽しみながら体験できる 5 つのアート企画を提案されます。いずれも地域文化を活かし、参加者の地域理解を深める内容です。

報告会の後は市内高校生と意見交換会を実施し、武雄のまちづくりに関して議論を深める予定です。

つきましては、発表当日のご取材をいただきますようよろしくお願いいたします。

事業名：「アートでつなぐ地域と観光」企画中間報告会

日 時：令和 7 年 7 月 18 日（金）15:00～16:00

会 場：武雄市役所 6 階 全員協議会室

参加者：（佐賀大学）芸術地域デザイン学部 3 年生 20 名、大学院生 1 名

芸術地域デザイン学部学部長 中村隆敏、同学部教授 山口夕妃子、関係部署職員

（武雄市） 小松 政 市長、松尾 文雄 教育長、関係部署職員

発表内容：15:00～報告会

- （報告 1）コースター制作ワークショップをきっかけとした文化的関与
- （報告 2）武雄市民が魅力を再認識する陶器アクセサリー作り
- （報告 3）武雄焼の陶片ワークショップによる文化活動の促進
- （報告 4）武雄の魅力をテーマとしたかるたによる郷土愛の育成
- （報告 5）おみくじを用いた新しい観光案内

地域創生 FW の活動報告用
Instagram アカウント▼



@TAKEO_FW

— 本件に関するお問い合わせ先 —

武雄市役所 男女参画・市民協働課 TEL 0954-23-9141